

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすか**

平成18年

4/15

No.827



日の出小学校卒業式

特集

出前トーク

「市長と語る」

CONTENTS

- 4 あすか市民塾
- 5 地域包括支援センター
- 6 市からのお知らせ
- 9 情報ひろば
- 16 まちのニュース



語る」

今年も、5月から10月の6カ月間、市内全地区
で出前トーク「市長と語る」を行います。
ぜひ、あなたの声を聞かせてください。

期日・会場

	期日	場所
5月	11日	須玖南公民館
	23日	昇町公民館
	24日	小倉公民館
	25日	弥生公民館
	30日	大谷公民館
	31日	若葉台東公民館
6月	22日	大和町公民館
	23日	小倉東公民館
	27日	光町公民館
	28日	宝町公民館
	29日	千歳町公民館
7月	18日	若葉台西公民館
	25日	ちくし台公民館
	26日	上白水公民館
	27日	下白水南公民館
8月	1日	天神山公民館
	2日	下白水北公民館
	3日	白水ヶ丘公民館
	8日	泉公民館
	9日	塚原台集会所
	22日	JA筑紫大土居支店
	23日	惣利公民館
	29日	紅葉ヶ丘公民館
	30日	白水池公民館
	31日	松ヶ丘公民館
9月	26日	春日公園公民館
	27日	春日原公民館
	28日	春日公民館
10月	3日	平田台公民館
	4日	春日原南公民館
	10日	日の出町公民館
	19日	サン・ビオ公民館
	20日	須玖北公民館
	24日	桜ヶ丘公民館
	25日	岡本公民館

時間 午後7時～8時30分
 (春日原南地区は午後7時30分～9時)

日時や場所を変更する場合は、市報などでお知らせします。

問い合わせ先 行政管理課
 (584)1111 FAX (584)1145

出前トーク「市長と語る」とは

日ごろ感じている問題や地域の課題など、市民の皆さんの「生の声」を聞く場です。

これは、市民の皆さんに市政運営の状況などの情報を積極的に提供し、行政と市民が共通認識を深めて一緒によりよい「春日」をつくっていくためのもので、平成13年度から毎年行っています。

会場での皆さんの声は、地域と市政発展のための貴重な意見として、今後のまちづくりの参考にしています。



出前トーク
 「市長と

職員出前講座

あすか 市民塾

市民の皆さんの希望に応じて、無料で講座をお届けします。市政の説明や専門的な話・情報を、市職員が分かりやすくお話しします。

対象 市内に居住または勤務する人で構成する10人以上の市民グループ

場所 市内ならどこでも可

時間 午前10時～午後9時(一講座90分程度)

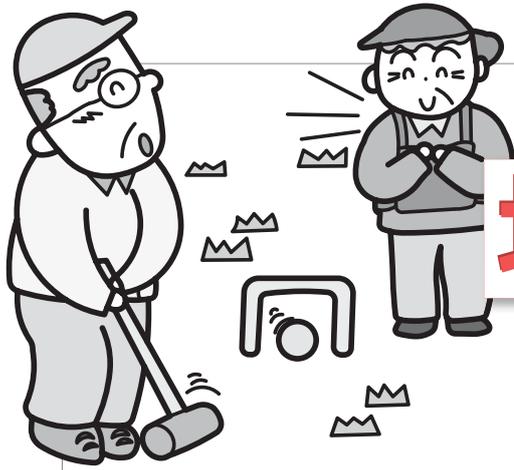
申込方法 希望日の1週間前(講座は1カ月前)までに、電話で申し込む
土・日曜日、休日も行います(一部を除く)。なお、業務の都合で希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。

出前講座一覧

行財政・計画	環境・緑
これからの春日(総合計画の概要)	春日市の環境
春日市の行政改革	あなたの家の生ごみを減らそう!
市民意識調査から見えること	知ってる?正しいごみの出し方!
地方自治のしくみ	地域からはじめよう紙ごみの減量!
春日の家計を知ろう!	事業所のごみを減らそう!(紙ごみ編)
協働による市政運営(出前トーク・かすが市民懇話会)	街の整備
議会・選挙	地区街づくり活動の推進
市議会のしくみ(議会棟において)	春日市の都市計画
選挙制度のあらまし	都市計画道路の役割
健康・福祉	市街地再開発とは?
介護保険制度について	下水道あなたとまちをむすぶみち
高齢者支援について	市民活動・人権・男女共同参画
子育て講座(未就学児対象)	よくわかる情報公開講座
乳幼児期の健康	広報クリニック
生活習慣病の予防	身近な同和問題
高齢者の介護予防について	暮らしの中の人権
障害者への福祉サービスについて	あなたの身近な男女共同参画
安心な暮らし	国際化を共に考えてみませんか?
安全なまちをつくろう	わかりやすい子ども会活動
防災について	コミュニティプラン21とは?(地域の課題を地域の力で)
交通バリアフリーについて	市民公益活動のススメ
みんなの年金	生涯学習
戸籍のしくみ	生涯学習まちづくりのすすめ
身近な税のおはなし	軽スポーツ出前講座
悪徳商法の被害にあわないために	図書館活用法
春日市の水事情	春日市の文化財
教育・学校	春日市の遺跡と出土品
子どもトライアングルってな～に?	奴国の王都を掘る
「総合的な学習」ってな～に?	市内の前方後円墳
知ってる?ハート館かすが	水城跡とウトグチ瓦窯跡
21世紀のスクール(施設整備指針)とは?	春日市の民俗と祭り
地域の知恵袋(ゲストティーチャー制度)	
確かな学力のために・・・	
ハロー!イングリッシュ!!(学校での英語教育)	
春日市における学校教育の現状とその方向性	
地域運営学校(コミュニティスクール)とは?	

申込・問い合わせ先 地域づくり課

(584)1111 FAX(584)1153



高齢者を総合的に支援

地域包括支援センター

4月から始まった地域支援事業「介護予防事業」。
この事業の拠点施設として、
市内2カ所に「地域包括支援センター」を設置しました。

春日市北地域包括支援センター

須玖北4-5(徳洲会病院内) (589)6227 ㊟(589)6228

担当地区

須玖南 弥生 小倉 昇町 宝町 千歳町
光町 若葉台東 若葉台西 ちくし台 大
谷 小倉東 大和町 岡本 桜ヶ丘 須玖北
日の出町 サン・ビオ

気軽に相談してください



左から
 淵上倫子 (主任ケアマネジャー)
 丸田清美 (保健師)
 梶平幸子 (社会福祉士)
 境 俊明 (事務室長)

春日市南地域包括支援センター

塚原台3-12㊟(かすがの郷内) (595)8188 ㊟(595)6361

担当地区

白水池 紅葉ヶ丘 松ヶ丘 惣利 塚原
台 大土居 上白水 下白水北 下白水南
天神山 泉 白水ヶ丘 春日原 春日原
南 春日公園 春日 平田台

気軽に相談してください



左から
 大内田智子 (主任ケアマネジャー)
 小野徳子 (社会福祉士)
 溝辺三香 (保健師)

地域包括支援センターとは

「地域の介護予防拠点」として、
高齢者が抱えるさまざまな問題の
解決や、介護保険サービスと福祉
サービスの総合的な調整を行う施
設です。市内の北部と南部、2カ所
にセンターを設置しました。

このセンターでは、保健師や社
会福祉士、主任ケアマネジャーな
どの専門員が中心となっており、高齢者
の介護予防に関するマネジメント
など、高齢者への総合的な支援を
行っています。

特に、要支援1または2の人は、
同センターでケアプランを作成し

ますので、介護予防サービスを利用
する際には、まず連絡してくだ
さい。

センターの主な業務

介護予防ケアマネジメント

特定高齢者の選定や、介護予防
ケアプランの策定を行う

総合相談・支援

介護保険だけでなく、福祉に関
するさまざまな相談に応じる

権利擁護、虐待早期発見・防止

高齢者や障害者の人権や財産を
守る権利擁護虐待防止事業とし
て、成年後見制度の活用や虐待の

早期発見・防止を進める ケアマネジャーなどの支援

地域のケアマネジャーネット
ワークの構築や、困難事例に対す
る助言を行う

専門員が訪問します

同センターの専門員が、相談内
容に応じて自宅を訪問します。訪
問の際は、身分証明証を持参して
いますので、確認してください

なお、高齢者福祉サービスの申
請代行なども行いますので、まず
は、気軽に電話で相談してくださ
い

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当 (584)1111 ㊟(584)3090

活用しませんか？

春日市総合人材バンク

春日まなぼうネットは、「教えたい人」と「学びたい人」をつなぐ制度です。平成18年3月現在、ぞうり作りやトールペイント、マジック指導など212人の講師が登録しています。行事などで講師を探している人や、何か習ってみたいという人は、ぜひ、活用してください。

なお、「教えてみたい」という講師登録者も随時募集しています。

申込方法 地域づくり課と公民館にあるリストや、市ホームページを閲覧のうえ、直接窓口に申し込む
営利目的での活用はお断りします。

申込・問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

☎(584)1111 FAX(584)1153

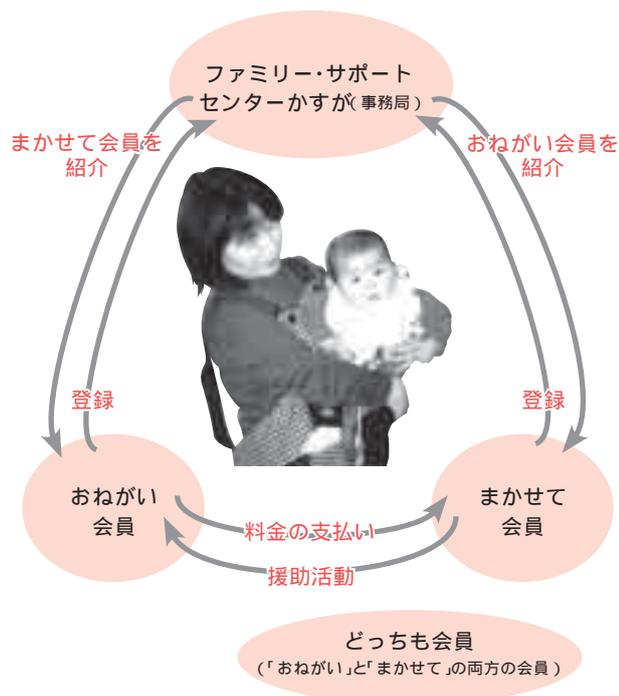
🌐 <http://city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/manabu/14jinzaibank.html>

お知
らせ
市
からの

地域で子育てを

ファミリー・サポート・センターかすが

ファミリー・サポート・センターかすが(ファミサポかすが)は、「子育てのお手伝いをしたい人」が「子育ての手助けをしてほしい人」を支援する相互援助活動組織です。



子どもが健やかに育ち、子育てしている人たちが安心して社会生活ができる環境づくりを目的としています。

「まかせて・どっちも会員」講習会

同会員になるための講習会です。受講は無料で、託児(無料・定員20人)も行います。

日程 5月15日～24日の月・火・水曜日(計6日)

時間 午前10時～正午(22日は午前9時30分～午後0時30分、24日は午後1時～3時)

場所 すくすくプラザわんぱくルーム(須玖南2-120)

24日は、ふれあい文化センター学習室(大谷6-24)で行います。

申込方法 4月28日までに、電話かファックスまたはEメールで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

詳しいチラシは、市役所やふれあい文化センター、いきいきプラザ、すくすくプラザに置いています。

申込・問い合わせ先 ファミリー・サポート・センターかすが事務局

☎(584)7700 FAX(584)7739

✉ famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

4月から始めます

電動生ごみ処理機の購入費用補助

平成18年度から、生ごみ処理容器に加えて電動の生ごみ処理機の購入費用も補助します。購入後、1年以内に申請してください。

なお、生ごみ処理機は平成18年4月1日以降に購入したものに限りです。

対象 春日市に住民登録があり、処理機を市内で使用する人

補助金額 購入額の1/2(上限2万円)

定員 250人(申請先着順)

定員に達し、申請できなかった人は、次回の募集時に申請してください。

申請方法 5月1日 午前9時以降に、直接窓口に必要なものを提出する

購入した際の領収書(購入者氏名・処理機の名称・購入日の記載が必要、写しは不可)
保証書

印鑑(認印可)
購入者名義の預金通帳(郵便局は不可)

生ごみ処理容器の購入費用補助

処理容器についても、申請を受け付けます。処理機と同様の方法で申請してください。ただし、保証書の提出は必要ありません。

補助金額 購入額の1/2(上限3,000円)

申請・問い合わせ先 ごみ減量推進課ごみ減量担当

☎(584)1111 ☎(584)1147



出店してみませんか

春のガレージセール

春日市生活環境組合連合会による、春のガレージセールです。家庭に眠る不用品を有効活用することでゴミを減らそうと、年2回行っています。

あなたも、友達や家族と一緒に、出店してみませんか。

なお、食品や手作りのもの、仕入れた品物、その場で動作の確認ができない家電製品などの出品はできません。

対象 市内に居住する20歳以上の人はグループグループ内に対象に該当する人が1人以上いれば参加できます。ただし、業者は参加できません。

日時 6月4日 午前10時～午後3時

場所 市役所市民駐車場(原町3-1-5)

参加費 1区画800円

募集店数 135区画

申込多数の場合は、過去2年間このガレージセールに出店したことがない人を優先して、抽選します。

申込方法 4月28日(必着)までに、ハガキかファックスで郵便番号、住所(マンション名も)、氏名(ふりが

な)年齢、電話番号(平日昼間に連絡がつくもの)年齢を伝える

申込・問い合わせ先 ごみ減量推進課(〒816-8501春日市役所「春日市役所ガレージセール出店希望」係)

☎(584)1111 ☎(584)1147



行政改革に取り組んでいます

行政改革大綱の改訂・第4次推進計画の策定

市は、平成14年に「第4次春日市行政改革大綱」を定め、市民サービスの維持・向上を図るため、行政改革に取り組んでいます。今回、急速な社会変化に対応するため、国の新たな指針に沿って、その内容を一部見直しました。

同時に、具体的な目標や実施時期などを示した「第4次春日市行政改革大綱第4次推進計画」も策定しました。

行政改革大綱の主な内容(～平成22年度)

財政の健全化

行政評価による事務事業の見直しや定員の適正化など、義務的経費の見直しを行い、財政の健全化を図る
市民が主体となったまちづくりの推進

市民の主体的な課題解決の支援や市民公益活動を促し、市民が主体となったまちづくりを推進する
組織体制の効率化

事務事業の見直しや事務手続きの改善を行い、新たな課題に柔軟に対応できる組織体制の効率化を図る

推進計画の主な内容(平成17～21年度)

財政の健全化

経常収支比率 93.5%(16年度) 90.0%(21年度)
市債残高 363億1,688万円(16年度) 266億9,149万円(21年度)

物件費 24億2,867万円(16年度) 23億724万円(21年度)

職員数 454人(17年度) 432人(22年度)

市民が主体となったまちづくりの推進

市民公益活動団体数 63団体(14年度) 150団体(21年度)

組織体制の見直し

事務手続きなどの簡素化・効率化

組織の柔軟性の向上

推進計画の具体的な改革事項

協働の推進

職員出前講座「あすか市民塾」の実施

春日まちづくり支援センター設置(市民公益活動支援)

地域経営の推進

税金の使い方について、分かりやすく情報提供

パブリック・コメント手続き(計画を策定する際、事前に住民から意見を募る制度)の活用

税金などの収納率向上

給食調理や保育所運営の民間委託の実施

使用料や手数料など行政サービスの受益と負担の見直し

補助金の公平な運用

職員の育成、能力の開発

行政の活動と成果を点検する行政評価制度の定着

職員給与の適正化

広域連携の推進

広域行政の点検

大綱や計画の全文は、市役所情報公開コーナーと図書館、市ホームページで見ることができます。

問い合わせ先 行政管理課

☎(584)1111 ☎(584)1145

🌐 <http://city.kasuga.fukuoka.jp/joho/houkoku/index.html>

変わります

高齢者福祉サービス

介護保険制度の改正などに伴い、平成18年4月から、高齢者福祉のサービスを一部廃止・変更しました。

廃止したサービス

生きがい対応型デイサービス(はつらつ倶楽部) 訪問理美容サービス 高齢者日常生活用具給付等事業 高齢者デイサービス 高齢者ホームヘルプサービス

内容を変更したサービス

配食サービス(一食350円だった利用料金を、一食

400円に変更) ねたきり高齢者等介護手当(月額1万5,000円だった支給金額を月額1万3,000円に変更) 軽度生活支援事業(一時間80円だった自己負担金を一時間400円に変更)

詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111 ☎(584)3090



重要文化財 玉御冠(琉球王尚家伝来品) 那覇市所蔵



展示期間 4月29日～5月14日

九州国立博物館
「つるまちゅら島 琉球」展

同博物館開館記念特別展、美のシリーズ」第3弾の企画展です。豊かで力強い琉球・沖縄の貴重な美術品の数々を展示します。

期間 4月29日～6月25日
 月曜日は休館です。5月1日は開館。
 時間 午前9時30分～午後5時



情報ひろば
 INFORMATION

春日市役所
 ☎ 584 1111
 www.city.kasuga.fukuoka.jp

(入館 午後4時30分まで)
 場所 九州国立博物館 大宰府市石坂4-1-2
 入場料(当日)
 一般 1,200円
 高校生・大学生 900円
 小・中学生 500円
 問い合わせ先 同博物館
 ☎ 0570(00)8886

招待券プレゼント
 同展の招待券を、抽選で10組20人にプレゼントします。希望者は、4月25日(必着)までに、ハガキに住所、氏名を書き、〒816-8501春日市役所市報がすが国立博物館招待券係宛てに申し込んでください。

奴国の丘歴史資料館 歴史散歩(第1回)

市内東部の遺跡や史跡、米軍キャンプ跡地などを歩いて見学します。昭和30年代にタイムスリッブしてみませんか。
 参加は無料です。
 日時 5月20日(小雨決行) 午前9時～正午
 集合場所 市役所正面玄関前
 定員 50人(申込先着順)
 申込方法 4月20日～5月13日に、電話かファックス、直接窓口で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
 申込・問い合わせ先 文化財課 岡本3-57同資料館内)

☎ 5011144
 ☎ 5731077

SPORT
スポーツ

こどもの日 温水プール無料開放

中学生以下の子どもを対象に、温水プールを無料開放します。家族や友達と一緒に泳ぎに来ませんか。
 日時 5月5日
 午前9時～午後9時30分
 (一人2時間以内)
 場所 市民スポーツセンター 温水プール(大谷6-28)

「3歳未満は利用不可」小学生2年生以下は子ども1人につき保護者1人の同伴の入水が必要。水泳帽子の着用などのきまりがあります。詳しくはお尋ねください。
 問い合わせ先 スポーツ課 温水プール担当
 ☎ 9153500
 ☎ 5851634

春日市バレーボール協会 ソフトバレーボール教室

高校生以上の人が対象です。柔らかいボールなので突き指の心配もなく、誰でも楽しめます。
 日程 5月11日～6月15日の毎週

木曜日(計6回)
 時間 午後7時30分～9時30分
 場所 市民スポーツセンター 体育館2階競技場(大谷6-28)
 受講料 1,500円(スポーツ全保険料を含む)
 定員 30人程度(申込先着順)
 申込方法 5月5日 までに、電話で申し込む
 申込・問い合わせ先 同協会 林 ☎ 5822159(☎兼用)

福岡ソフトバンクホークス ウエスタンリーグ春日大会

プロ野球ウエスタンリーグの試合を観戦しませんか。当日は、子どものための野球教室も行います。
 期日 5月3日
 開場時間 午前10時30分
 場所 県営春日公園野球場(原町3-1-4)
 内容・時間
 試合(対阪神タイガース) 午後0時30分
 少年・少女野球教室 午後4時30分～5時30分
 入場券 1,200円(前売1,000円)
 小・中学生は半額で、未就学児は無料です。
 入場券販売場所 市民スポーツセンター(大谷6-28) 市商工会(伯玄町2-4) ローソンチケット チケットぴあ

問い合わせ先 春日市民福岡ソフトバンクホークスを応援する会
 ☎ 5015154(☎兼用)

レディースバドミントン 初心者教室

市内に居住する女性(学生を除く)
 日程 5月9日～6月6日の毎週火・金曜日(5月16日を除く、計8回)
 時間 午前10時～正午
 場所 市民スポーツセンター2階 競技場(大谷6-28)
 受講料 2,000円
 別途、スポーツ傷害保険料(1,500円)が必要です。
 定員 20人程度(申込先着順)
 申込方法 4月17日～27日に、電話で住所、氏名、年齢(生年月日)、電話番号、ラケットの有無を伝える
 当日は運動しやすい服装で、上靴とラケットを持っています。人(のみ)を持ってきてください。
 申込・問い合わせ先 市バドミントン協会事務局 波多野静子 ☎ 5755606(☎兼用)



**親睦を深めませんか
フレスシュテニスクラブ**

テニスを楽しむことと親睦が目的の、高齢者が中心のクラブです。

練習日 毎週火・金曜日

練習時間 午後1時～3時

場所 市民スポーツセンターテニ

スコート(大谷6-28)

問い合わせ先 同クラブ 山崎やまざき

☎(571)0380(☎兼用)

**9人制バレーボール
「あすなろ」部員募集**

平均年齢55歳の仲間と、楽しく汗を流しています。

体験入部も歓迎します。

練習日 毎週月・木曜日

時間 午後7時30分～9時30分

場所

春日東小学校 若葉台東1-51)

春日東中学校 若葉台東1-41)

会費 月額1,000円

問い合わせ先 内海うちみ

☎(574)0246(☎兼用)



CHILD CARE
子育て

**妊娠・出産・育児の知識を
マタニティクラス**

保健師や助産師が妊娠や出産育児について講義します。

参加は無料で、相談にも応じます。

日程

5月10日 (保健師の講義)

5月17日 (助産師の講義)

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-

120)

予約は必要ありません。

なお、当日は母子健康手帳を持ってきてください。

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

**子育てネットワーク春日
おいで！れんげ畑**

親子で、れんげ畑でお弁当を食べたり、花の冠を作ったりして遊びませんか。

申し込みは不要です。直接、現地に集合してください。

日時 4月19日(雨天中止)

午前10時30分～午後1時30分

場所 ミリカローデン那珂川那

分

分

分

分

分

分



WELFARE
福祉

**無償の善意
献血にご協力ください**

患者の治療に必要な血液は、献血で確保されています。献血にご協力をお願いします。

4月21日

時間 午前10時～午後0時30分

午後1時30分～4時

場所 市役所ロビー

問い合わせ先 つくし中央ライ

オンズクラブ

☎(582)7600

☎(582)1511

4月27日

時間 午前9時30分～午後0時

30分、午後1時30分～4

時

場所 春日西小学校体育館下

白水南4-134)

問い合わせ先 春日市献血推進

協議会 市福祉計画課内)

☎(584)1111

☎(584)3090



沢田菜央



「バンナム黒き幸ホーリーナイト



「バンナムリセットさん



「バンナムNAYU

**NPO 筑紫原爆被災者の会
定期総会・講演会**

筑紫地区に住む原爆被害者(原爆手帳を持っている人)を対象に「ゆとりある人生と平和への歩み」と題し、講演を行います。
参加は無料です。

日時 4月23日
午後1時～4時30分
場所 大野城市総合福祉センター
大会議室3階 大野城市
曙町2-1-3-12

講師 肥田舜太郎さん(被爆者中
中央相談所理事長)

問い合わせ先 同会事務局
(584)3771(☎兼用)

**重度の障害者に無料配布
青い鳥郵便八ガキ**

郵便局は、重度の身体障害者と重度の知的障害者に、くぼみ入りの郵便八ガキを、一人あたり20枚、無料で配布しています。

対象(いずれか)
身体障害者手帳の1級または2級の人

療育手帳のA判定の人
申込方法 5月31日 までに、身体障害者手帳を持参のうえ、郵便局にある整理票に必要事項を書いて提出する
申込・問い合わせ先 最寄りの郵便局

**あんしん住替えバンク
出張相談会のお知らせ**

県は、高齢者の住み替えを支援するため、住み替え先の情報提供や、お住まいの住宅の売却・賃貸方法などの相談に無料で応じるあんしん住替えバンクを設置しています。

このバンクの出張相談会を行いますので、ぜひ利用してください。
日時 4月25日
午後1時～5時

場所 市役所206会議室
定員 3人(申込先着順)

申込方法 事前に電話で予約する
申込問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

(584)1111
(584)3090



**体験してみませんか
生ごみのたい肥でもち米作り**

ダンボールコンポストを使って



できたたい肥で、おいしいもち米を作ってみませんか。ダンボールコンポストを使ったことがない人も気軽に参加してください。

日程
田植え 6月25日
稲刈り 10月下旬の日曜日

大木町の田んぼを使って行います(春日市役所に集合し、バスで現地に向かいます)。

なお、この日程のほかに、田んぼの世話や収穫祭なども行います。

参加費 一人1000円
定員 40世帯(申込先着順)

申込方法 電話かファックス、直接窓口で、住所、氏名、電話番号を伝える
申込問い合わせ先 ごみ減量推進課

(584)1111
(584)1147

**お詫びと訂正
ゴミ出しルールブック**

市報かすがが3月15日号と一緒に配布した「ゴミ出しルールブック」の3ページ「ゴミ袋の価格」に誤りがありました。

燃えるごみ袋(小)15の価格が「150円/5枚」となっています
が、正しくは「150円/10枚」です。

お詫びして訂正します。
申込問い合わせ先 ごみ減量推進課

進課
(584)1111
(584)1147



**初心者や親子の参加も大歓迎
やきもの作り教室**

手びねりで茶わんや湯のみを作ってみませんか。作った作品は、窯で焼いて、後日お渡しします。

日時 5月13日
午前9時30分～11時30分
午後1時30分～3時30分

は課題作陶です。今月はマグカップを作ります(小学生以上が対象)。

場所 のぼり窯体験広場 白水ヶ丘1-4

参加費(材料費) 粘土500gあたり300円
定員 各15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 4月28日 までに、電話かファックスまたは直接窓口で住所、氏名、電話番号、年齢(小学生以下のみ)、希望時間(か)を伝える

小学生以下は保護者同伴で参加してください。

申込問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

(501)1144
(573)1077

あなたのイラスト募集中

八ガキに縦書き、白黒で濃い目にはっきりと描いて、表に住所、氏名、電話番号を書いて送ってください(ペンネーム可)。著作権の都合上、作品はオリジナルのものに限ります。
あて先 〒816-8501春日市役所市報かすが イラストコーナー 係
掲載された人には図書券(500円分)を進呈します。



「ペンネーム」春



「ペンネーム」さつとん



「ペンネーム」風子



塚本真子

**初心者向けの基礎講座
広報紙作成講習会**

PTAや自治会、各種団体などの
広報担当者が対象です。
参加は無料です。

日時 5月13日
午前10時～正午
場所 ふれあい文化センター大会
議室(大谷6-124)
定員 60人程度

申込方法 5月2日 までに、電
話かファックスで氏名、電
話番号、所属団体名を伝え
る

申込・問い合わせ先 社会教育課
☎(575)4121
FAX(593)7380

**春日市商工会
インターネット活用(初級)講座**

パソコン操作ができる人が対象
です。インターネットを使った情
報収集・発信やビジネスへの活用
の基礎を教えます。

日程 4月24日、26日、28日
(計3回)
時間 午後1時～5時
場所 同商工会館(伯玄町2-124)
受講料 1万円(資料代を含む)
定員 10人(申込先着順)

申込方法 4月17日 以降に、電
話かファックスで住所、氏
名、電話番号を伝える



**受講生募集
学びすと春日・英会話教室**

英語を母国語とする講師が指導
します。

期日 毎週水曜日(5月3日は休
み)
クラス・時間
初級C2クラス
午前10時55分～正午
中級C1クラス
午前9時40分～10時45分
中級S2クラス
午前9時40分～10時45分
上級S1クラス
午前10時55分～正午

場所 ふれあい文化センター(大
谷6-124)
受講料 月額2,500円

別途、「学びすと春日」の年会

**本場の韓国家庭料理に挑戦
韓国料理教室**

韓国人が、本場の韓国家庭料理
を教えます。

日程・内容
4月27日
白菜キムチ、タッカルビなど
5月25日
チヂミ、チャブチエなど

時間 午前10時～午後1時
場所 ふれあい文化センター料理
講習室(大谷6-124)
参加費 各1,000円
定員 各36人程度

申込方法 前日までに、電話か
ファックスで氏名、電話番
号、希望日を伝える

申込・問い合わせ先 大森
☎(596)6406(FAX兼用)

定員 各7人(申込先着順)
申込方法 5月31日 までに、直
接各教室で申し込む

問い合わせ先 同教室 梅山
☎(584)0839

費用 1,000円(が必要です)



鍋にAを入れ、煮立ったらアクを
とって弱火にする。時々混ぜながら
15分程煮る。
牛乳を入れ、ひと煮立ちさせる。器
に盛ってパセリを散らす。
(春日市食生活改善推進会)

- にんじん(いちょう切り).....1/2本
- なす(食べやすい大きさに切る)
.....1/2本
- ピーマン(").....1個
- にんにく(薄切り).....1/2かけ
- オリーブ油.....大さじ1/2
- トマト水煮缶(軽くつぶす)・200g
- 水.....1/2カップ
- A 固形スープの素.....1個
- 酒.....大さじ1
- 塩・こしょう.....少々
- 牛乳.....100cc
- イタリアンパセリ(お好みで)

作り方

鍋にオリーブ油とにんにくを入れ、火にかける。香りが出てきたら、
ひき肉と玉ねぎを炒める。
火が通ったら、大豆とにんじん、
ピーマンなすを入れて軽く炒める。

**にんじん畑
旬の野菜で
健康レシピ**

今回の料理
大豆と野菜のトマト煮

植物性タンパク質を豊富に含む大豆
を、たっぷりの野菜と一緒に煮込みま
した。パスタとあえたり、パンに乗せて
チーズをかけて焼いたりしてもおいし
いですよ。

材料(4人分)

- ゆで大豆(水煮缶).....100g
- 牛ひき肉.....50g
- 玉ねぎ(みじん切り).....1/2個

まちづくり支援センター
ボランティアを随時募集

サポーター

同センターで行う事業のお手伝いしてくれるサポーターを募集しています。

ちょっと空いた時間に、気軽にボランティアをしてみませんか。

対象 まちづくりやボランティアに関心がある人

活動内容 イベント企画・運営
ぶどうの庭ニュースレターの編集・発行

建物のリフォーム（ペンキ塗りや糊づくりなど）
「ぶどうの庭」の花の水やりや草取りなど

応募方法 電話かファックス、ハガキ、Eメールで住所



託児ボランティア

同センターで、ワンコイン知恵袋教室などの事業を行う際の、託児ボランティアを募集しています。

対象 託児スタッフ経験者や保育士など、子どもが好きな人で、事前説明会に参加できる人

応募方法 電話かファックス、ハガキまたは、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号、託児経験・資格の有無を伝える

応募問い合わせ先 春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」(〒816-0864 須玖北5-1-155)

TEL (589)33388
FAX (589)33399
machicen@bb.cst.ne.jp

陸・海・空自衛隊
幹部候補生募集

対象

一般・技術・飛行
22歳以上26歳未満の人、20歳以上22歳未満で大学を卒業見込みを含むした人、または28歳未満で大学院修士課程を修了した人

歯科

20歳以上30歳未満で専門大学を卒業見込みを含むした人
薬剤科

20歳以上26歳未満 薬剤修士取得者は28歳未満で専門大学を卒業見込みを含むした人

試験日

1次 5月20日・21日

2次 6月20日～22日 のいずれか1日

3次(飛行のみ) 7月20日～

8月3日 のいずれか1日

応募期限 5月12日(必着)

試験科目や受験手続きなど、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 自衛隊福岡地方連絡部春日募集事務所

TEL (591)7450 (FAX兼用)
http://www.fukuoka.plo.jda.go.jp

4泊5日の沖縄研修
第25回春日市少年の船

沖縄研修を通して、団体生活を楽しく学びませんか。

対象 小学4年生～中学3年生

日程 8月9日～13日(4泊5日) 事前・事後研修

行き・帰りとも航空機を利用します。

内容 平和学習 文化体験学習 など

参加費 小学生 5万9000円



中学生 6万3000円

このほか、ユニフォームやバラムなどの費用として、1万円程度が必要です。

なお、母子家庭、心身障害児・生活保護世帯などには、参加費の半額を市が助成する制度所得制限あり)があります。

募集人数 応募多数の場合は抽選)

小学生 80人

中学生 20人

応募方法 5月17日(必着)までに、学校か事務局にある申込用紙に必要事項を記入して提出する

応募・問い合わせ先 春日市少年の船実行委員会事務局

(〒816-0831 大谷6-24 ふれあい文化センター 団体連絡室内)
TEL (584)2190 (FAX兼用)



退職者医療制度への
加入届出を

国民健康保険被保険者で、会社などを退職し次の要件すべてに該当する人とその家族(被扶養者)は、退職者医療制度で医療を受けなければなりません。

必ず、加入の届出をしてください。

要件 老人保健制度の対象外の人で、次のいずれにも該当する人

厚生年金や共済年金などの老齢退職年金の受給資格がある

厚生年金や共済年金などの加入期間が20年以上、または40歳以降の加入期間が10年以上ある

届出に必要なもの
国民健康保険証
年金証書

印鑑
届出・問い合わせ先 国保年金課

TEL (584)1111
FAX (584)1141



相談は無料です。気軽に相談してください。

日時 4月22日

午前10時～午後4時

場所 福岡市暴力追放相談センター

(福岡市中央区天神1-8-1福岡市役所2階)

面接・電話で応じます
暴力被害集中相談

暴力団などによる暴力被害者の早期救済のための集中相談です。

警察や弁護士会、暴力追放運動推進センターなどが、面接や電話で応じます。

相談専用 ☎ (711)4076

☎ (651)8938

FAX (651)8988

運動推進センター

問い合わせ先 福岡県暴力追放

http://fukuoka-bouti.or.jp

やよいの 団に乗って



現在の「やよい」の最大の課題は、須玖線です。この路線は、岡本交差点の渋滞により時間どおりに運行できない状況にあります。さらに、須玖北地区は、道路が狭いためバスが通れず、バス路線の空白地帯となっています。

そこで、現在、須玖北地区の皆さんの協力を得て、バスが通れるよう、道路の拡幅の準備を進めています。

「やよい」は、バス停付近の住民の皆さんや利用者の皆さんのご理解とご協力に支えられています。今後も、できる限り皆さんの要望に応えられるよう努めていきます。

お願い

バス停の付近で、ゴミをポイ捨てしたり、大声で話したりしないようにしましょう。利用者としてのマナーをしっかりと守りましょう。

問い合わせ先 都市計画課 ☎ (584)1111 FAX (584)1143

「乳がん」を予防しよう！

乳がん検診

「視触診」とマンモグラフィを使った画像診断による検診を定期的(国の指針は2年に1回)に受けましょう。

市の乳がん検診

市の検診は、7月～3月に実施します。20歳以上の人は医師による視触診検診、40歳以上の人は追加検査として画像診断を行っています。受診方法や費用などは、6月末に郵送する健康診断の案内で確認してください。

乳がんを早期発見

がんは、早期に発見し、治療することが大切です。日ごろから自分で「自己検診」を行い、定期的に「乳がん検診」を受けましょう。

自己検診

生理が終わって数日以内に、また閉経後の人は日を決めて、毎月1回、自己検診を行います。少しでも異常を感じたら、専門医の診察を受けましょう。

こんな人は要注意

次に当てはまる項目が多い人は、特に注意しましょう。
40歳以上の人
30歳以上の人で未婚
高齢出産をした、または出産経験がない
55歳以降に閉経した
肉や洋菓子など、動物性脂肪の多い食べ物をよく食べる
肥満である

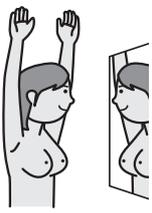
Kenko Keijiban

健康 掲示板

健康課(しききプラザ内)
☎ 501)1134 FAX 501)0051

やってみよう！ 乳がん自己検診

鏡の前で両腕を上げた状態と下げた状態で、正面・側面・斜めから乳房を観察。左右の乳房を見比べ、くぼみやひきつり、乳頭部のへこみ、湿疹、ただれがないかどうか調べる。



あおむけに寝て、調べるほうの腕を上げる。反対側の指3本そろえ指の腹でまんべんなく乳房とわきの下を触り、しこりがないかどうか調べる。左右とも行う。



乳頭を軽くつまみ、血のような分泌物が出ないかどうか調べる。



相談

CONSULTATION

相談方法など詳しくは、直接問い合わせてください。

法律相談

市無料法律相談

☎ 584 1111 FAX 584 1142
第3水曜日 受付8時30分～50分
定員15人(9時の抽選で決定) 市役所2階市民相談室

春日市商工会無料法律相談

☎ 581 1407 FAX 575 0702
第1水曜日 受付8時30分～先着6人 相談13時～15時 同商工会

県無料法律相談 ☎ 643 3333

毎週金曜日 13時～16時 事前に電話予約 先着6人 県民相談室(県庁内)

有料法律相談 ☎ 741 3208

月～金曜日10時～19時 土・日曜日、祝日10時～13時 1人30分程度で5,250円 事前に電話予約 天神弁護士センター

交通事故相談

県交通事故相談 ☎ 622 0403

月～金曜日 9時～17時 県交通事故相談所(県庁内)

交通事故被害者電話相談 ☎ 741 2270

月～金曜日 13時～16時 県交通事故被害者サポートセンター

高齢者のための相談

シルバー 110番

☎ 584 3344 FAX 584 3354
月曜日を除く毎日 受付9時～16時 高齢者総合相談センター(県クローバープラザ内)

高齢者のあらゆる相談

北地域 ☎ 589 6227 FAX 589 6228
南地域 ☎ 595 8188 FAX 595 6361
8時30分～17時 地域包括支援センター

認知症相談

認知症相談

☎ 595 8188 FAX 595 6361
月～土曜日 8時30分～18時30分
(土曜日は17時30分まで) かすがの郷在宅介護支援センター

障害者のための相談

福岡県障害者110番

☎ 584 0039 FAX 584 3354
月曜日を除く毎日 9時～17時30分 障害者相談センター(県クローバープラザ内)

聴覚障害者のためのFAX悩み相談

FAX 721 4343
月～金曜日9時～18時 土曜日9時～13時 福岡いのちの電話

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談

☎ 584 1015 FAX 584 7739
月～土曜日(祝日を除く) 9時30分～18時 子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内)

赤ちゃん・子ども電話相談

☎ 715 0110
年末年始を除く毎日 9時～17時30分 県看護等研究研修センター

子どもの権利110番(電話相談)

☎ 752 1331
毎週土曜日 12時30分～15時30分 天神弁護士センター

女性のための相談

夫や恋人からの暴力・セクハラ相談

☎ 513 7335
月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 10時～17時 外国語の相談可 ちくし女性ホットライン

女性のための総合相談 ☎ 584 1266

月曜日を除く毎日 受付9時30分～16時 金曜日は18時～20時30分も) あすばる相談室 県クローバープラザ内)

性犯罪などの電話相談

☎ 632 7830
月～金曜日(祝日を除く) 8時30分～17時15分 ミズ・リリー・ライン(福岡県警)

人権についての相談

定例人権相談

☎ 584 1111 FAX 584 1153
第1火曜日(6月は1日) 10時～15時 市役所2階市民相談室

人権相談

☎ 922 2881 FAX 922 3342
月～金曜日 8時30分～17時 福岡法務局筑紫支局

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談

☎ 738 3363
毎週火曜日 16時～19時 天神弁護士センター

消費生活相談

春日市消費生活相談

☎ 584 1111 FAX 584 1153
毎週月・水・金曜日(祝日を除く) 10時～15時 市役所2階市民相談室(第3水曜日は市役所2階206会議室)

福岡県消費生活相談 ☎ 632 0999

月～金曜日 9時～17時 消費生活センター

悩みの相談

心配ごと相談 ☎ 581 7225

毎週水曜日 10時～15時 春日市社会福祉センター4階

不安・悩み電話相談 ☎ 741 4343

24時間受付 福岡いのちの電話

土地・建物の相談

不動産相談 ☎ 643 3333

毎月第1・3木曜日 13時～16時 県民相談室(県庁内) 電話予約が必要

住宅相談 ☎ 725 0876

月～金曜日 10時～17時 住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内)

国の業務に関する相談

定例行政相談 ☎ 584 3366

第4火曜日 10時～15時 ふれあい文化センター学習室1

◆ W杯ドイツ大会

待望のワールドカップサッカーが迫ってきました。前回の日韓大会。トルシエ監督が率いた日本代表は、組織重視のサッカーでベスト16という成績を残しました。この戦いは、弱点を組織でカバーできるなどの利点もあります。が、さらに上を目指すには個の力や創造力も必要です。以前から課題とされている得点力不足も、個性を封じ規律を重んじる国民性が飛び抜けたストライカーを排出しないからだとも言われています。しかし、先月のWBCでの野球日本代表は、得意の組織力に、イチローら選手の個性や能力も加わって優勝しました。ジーコ監督の下、自主性や創造力重視の戦いで上位を目指すサッカー日本代表。個人重視の戦いでどこまで行けるのか楽しみですが、私事ですが、4月1日付けで異動になりました。新しい部署でも、個性を發揮して頑張ります。

◆ W杯ドイツ大会



市役所を表敬訪問

スロバキア国立スルク民族音楽舞踊団

スロバキア国立スルク民族音楽舞踊団が、福岡市内での公演の際に春日市内でホームステイをしたお礼にと、2月24日、市役所を表敬訪問しました。

団員は、羊飼いが使っていたスロバキアの民族楽器「フヤラ」を持参し、音色を市長に披露(写真)。市役所に、素朴な音色が響き渡りました。

今回のホームステイをお世話したのは、春日市国際交流協会。東欧の舞踊団の公演が行われる際にホームステイの受け入れを行っており、過去、ルーマニアやハンガリー、チェコなどの民族舞踊団と交流を重ねてきました。

公募で集まった市内の20家族の家にホームステイした団員40人は、ホストファミリーと一緒に太宰府天満宮や福岡タワーなどの観光名所を訪問したり、食事に出掛けたり、楽しく交流を深めました。



たくさんの思い出を胸に

市内小・中学校で卒業式

3月11日に市内各中学校で、17日に市内各小学校で卒業式が行われ、小学生1,264人と中学生1,238人が、思い出いっぱいの学舎を巣立ちました。

日の出小学校の卒業式では、森保之校長が卒業生66人に、「行事で下級生をリードする活躍ぶりや、地域交流事業での地域の皆さんに対する心配りなど、自慢の6年生でした。これからも、大きな夢を持ち、今できることに全力を尽くして頑張ってください」とあいさつ。また、地域運営学校である同小学校の運営協議会会長勝谷勉さんも「人の痛みが自分の痛みとして分かる、思いやりのある人になってください」と、地域を代表してメッセージを送りました。

式典終了後は、在校生や先生と一緒に地域の人々も卒業生をお見送り。あちこちから卒業を祝う温かい声が掛けられていました。



市の人口	3/15 現在
総人口	109,921人
女 56,134人	男 53,787人
世帯数	43,239世帯

表紙の写真

3月17日の日の出小学校の卒業式終了後の様子。たくさんの人に見送られながら学校を後にする卒業生。新たな旅立ちに、希望で胸をふくらませていました。

奴国史真館

てっかい鉄塊

仁王手遺跡(小倉1丁目)の発掘調査で見つかった鉄塊。このさびだらけの小さな鉄の塊は、鉄器の原材料だったと考えられています。

この鉄塊を科学分析調査のため切断すると、内部は腐食しておらずにピカピカ。当時の輝きを今なお残しています。

奴国の工房で作られた鉄器の品質の高さを示す貴重な資料です。

(奴国の丘歴史資料館)



長さ47mm、幅10mm、厚さ5.6mm